

宇美町教育の日『こども会議』 フィードバックメッセージ



宇美町の小・中学校の皆さん、こんにちは。宇美町長の安川です。

こうして、私が皆さんに向けて、メッセージするのは、4回目です。

今回は、11月の宇美町教育の日に、皆さんからいただいた提案についての回答をします。

小・中学生の皆さん、たくさんの提案をありがとうございました。各中学校から届いた22の提案と、ホスト会場で代表児童生徒の皆さんが発表してくれた3つの提案は、どれも宇美町のこどもが笑顔になるための思いやアイデアが詰まっていて「なるほど」と思うところがたくさんありました。ホスト会場での提案は、学校や体育館、南町民センターなど、今ある町内の施設を有効に活用して、勉強であったり、遊びであったり、地域の方々と触れ合ったりしながら「学ぶ場所や集える場所が欲しい」というものでした。特に「地域の人と一緒に将来の夢や目標のために学びたい」という皆さんの思いが強く印象に残り、大変嬉しく思いました。

また、22の提案は「遊べて楽しい空間」や「集える空間」を望む声が多くありました。「みんなが遊べる広い公園やアスレチックがあったらいい」「Wi-Fiやエアコンがある施設に、勉強を教えてくれる人や話を聞いてくれる人がいて、雨の日も過ごしたい」という思いを受け取り、「楽しく遊び、雨の日も過ごせる居場所」を設置する必要性を改めて感じました。

皆さんが一生懸命に考えてくれた提案をしっかりと受け止め、3月に完成する新しい「宇美町こども計画」に反映しています。提案のすべてを反映することはできませんが、今後もオンライン意見箱を設置し、意見聴取をしながら、町として必要と判断した内容については、政策に反映していきます。ホームページ等に掲載していきますので、是非、確認してみてください。

宇美町の将来を担う、大切な構成員である小・中学生の皆さん、宇美町のこどもが笑顔になるために、たくさんの時間をかけて考えてくれて、本当にありがとうございます。未来の宇美町をつくるのは、きみたちです。これからも、宇美町をよくするための皆さんの意見を聞かせてください。

きみたちからの意見をこれからも待っています！

宇美町長 安川茂伸